

六
秘第 二五六號

九月二十日

全國委負大會ノ追報

前報ノ河野廣中開會ノ辭及山田喜之助演説
大要ハ左ノ如シ

河野廣中

今回ノ媾和条約ニ就テハ我々同胞五千万即チ
全國民ノ憤慨スル所ナルヲ以テ我々協同一
致以テ之レカ破棄ノ策ヲ講セサルニカラス或ハ
之レヲ破棄スルハ不能ノ事ナリト云フモノアル
ト雖モ決心鞏固以テ之ヲ當ラハ其ノ

成勅期シテ待ツヘキナリ實行セスレテ放任スル
ハ即チ愛國心ナキ國民ト云フヘシ彼ノ批准期
日ハ來月七八日頃ナリト聞ク果シテ事實實ナ
リトヒハ其ノ間僅カ十數日ニ過キス事殆んど
難事ナリト虽モ諸士ノ決心ト盡力如何ニ依
リ其ノ目的ヲ達スルコト能テ不能ト云フマカ
ラス未會諸士ハ一府縣ヲ代表セラル。方ナ
ルヲ以テ此國家安危ノ際一身ヲ賭シテモ
其實行ニ努力ノ各代議士ヲ督勵シ我々ノ
希望ヲ幫助セシメラレシコトヲ云々

山田喜之助

今回ノ媾和条約ニ對スル地方人士ノ狀況ヲ述
ビシ過日大阪ニ於ケル大會ハ頗ル盛ニレテ其
熱誠ハ余ノ言ヲ以テ云フ不能狀況ナリレド余
ハ彼ノ名譽ナル三笠艦燒沈ノ狀況ヲ視
察シタルニ當時遭難者四百余名ノ葬式ア
ルニ會セリ遭難者ノ實數五六百名ナリトノ
聞ハアルモ事實ヲ確ルノ能力ナシ而シテ此ノ
燒沈ノ原因ニ就テハ大ニ疑ナキヲ得ス元來
軍艦ニハ相盾ノ措置アルヲ以テ容易ニ火

尖ヲ起スヘキニアラスト信ス然ラハ何ニ依ラ此ノ
憤事ヲ発生セシヤ今之ヲ云フノ自由ヲ有セス
今テヤ國民ノ憤慨ハ彼ノ三笠艦以上熱度ヲ
以テ運動シフハアリ國民ノ憤慨熱多沈靜
セントセハ内閣ヲ瓦解セサルマカラス云々

閉會後宴席ニ移リタル其狀況ハ左ノ如シ
席上高安龜沢郎外十三名ハ交々起テ一場ノ
演說ヲ為シタリ其要旨ハ各地方ノ狀況靖和
成立反對ノ熱心ナリト云フコアリ尚ホ村松恒一
郎、大谷誠夫、細野次郎、恒屋盛服、小川平

昔等ハ去ル五日換束備時貴重ノ日時ヲ度
賞シタルモ却テ之レカ為メ多敷有志ノ同情ヲ
得意外ノ効果ヲ得タリトノ趣旨ヲ演説シ

ト部 善太郎 塩谷恒太郎

ノ二名ハ今回ノ暴徒換束ニ付キ若手ノ判換
事ハ其意見強固ニシテ警視廳ノ換束者
對シ多ク不起訴ト為シタリ又秋々櫻換束
放棄ノ際判換事カ萬歳ヲ唱メタルヲ見テモ
大ニ奮テ運動セザルニカラス

トノ旨ヲ述ベ 細野次郎ハ

明日午前同志會事務所集會、希望ヲ述
ベタリ又集會上批准拒絶論ト題スル印刷物
配布ニ
午後七時三十分散會ニタリ